

# 葉山町に行政視察

議会運営委員会 令和4年5月19日

神奈川県三浦郡葉山町議会「議会改革について」

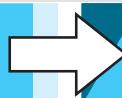


昨年5月8日に友好都市協定を締結した葉山町の議会における議会改革の取り組みについて行政視察を行いました。



業務継続計画表紙

## 調査事項及び調査結果



## 所見

### ① 議会基本条例の見直し及び検証について

- 先進地として栃木県那須塩原市議会の視察等を行い、議会基本条例の検証を行うことを検討している。

### ② 反論権の行使について

- 反問権に反論権を含める協議を行っているが、具体的な行使の例はない。

### ③ 議会業務継続計画について

- 令和4年4月1日に「葉山町議会業務継続計画」を策定している。

### ④ 議員報酬の算定について

- 町長の給与月額を基準に議員の活動換算日数により算出している。

### ⑤ 政務活動費の必要性について

- 議員一人当たり月額2万円が支給されている。申請しない議員もいるが、主に広報公聴費や調査旅費に使用しており、議員活動に必要な交付金として有効に活用している。

- 議会業務継続計画については、災害発生時における議事機関としての対応と議員という一住民としての対応を即座に図ることができることを目的として、災害別に詳細に計画されていた。頻発する自然災害への備えとして、那須町議会としても策定を検討する必要がある。

- 議員報酬や政務活動費が充実していた。現在の議員のみならず将来の議員（町民）にも関係する課題であることから、今後も継続して研究を進める必要がある。

- 議会改革の課題を各議員が提案する仕組みや予算・決算審査に要する日数（7日間）など、本町とは異なる取り組みがあった。住民福祉の向上を目指してさらなる議会改革を進める必要がある。

## 講演会講師として議員を派遣しました。



6月16日(木)宇都宮市コンセーレで「連合栃木総研・栃木県労働者福祉協議会共催2022年度講演会」が「ヤングケアラーの現状と課題」をテーマに、約70名（オンライン参加を含む）が参加して開催されました。

仲田海人氏（那須塩原市ヤングケアラー協議会）による講演のあと、民生文教常任委員会委員長の室井高男議員と同委員会委員の竹原亞生議員が、本年3月に議員提案で制定した「那須町ケアラー支援条例」について講演を行いました。